

平成20年度

「町長室」出前懇談会 を開催しました

10地区 152名が参加

12月1日から12月26日にかけて、町内10地区の会場で平成20年度「町長室」出前懇談会を開催しました。懇談会では松井町長から「町の累積赤字を解消しない限り普通の自治体にはなり得ない。これらもご協力を。」の挨拶の後、平成19年度の決算状況、平成20年度決算から法適用される連結実質赤字比率による早期健全化団体への回避に向けての取り組み状況、国の緊急総合経済対策「地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金事業」を活用して積丹町が行う事業の概要等を中心に説明をしました。その後の意見交換では、財政健全化計画に関することや、国

開催日程		月日	場 所	参加人数
12/1	入舸会館	12/1	入舸会館	14人
12/3	日司生活改善センター	12/3	日司生活改善センター	12人
12/5	丸山会館	12/5	丸山会館	11人
	野塚克雪センター		野塚克雪センター	33人
12/8	余別地区コミュニティセンター	12/8	余別地区コミュニティセンター	30人
12/11	来岸会館	12/11	来岸会館	15人
12/12	神岬会館	12/12	神岬会館	11人
12/25	幌武意老人寿の家	12/25	幌武意老人寿の家	12人
12/26	婦美会館	12/26	婦美会館	9人
	総合文化センター		総合文化センター	5人

保診療所、教育問題など様々な分野で質問や意見、要望が出されました。これらの意見は、今後の行財政改革の推進と町政運営に役立ていくことにしていきます。

【「町長室」出前懇談会で寄せられた質問・意見等の概要】

分野	質問意見等の件数	主な質問・意見の内容
1 行財政改革・合併問題 【7件】	合併問題について 1件 行財政改革について 1件 財政健全化計画について 5件	・町村合併の状況について ・行財政改革にもっと取り組んでは 《財政健全化計画》 ・赤字解消の財源確保について ・赤字解消の前倒はできないのか など
2 財政関係 【2件】	起債償還について 1件 地方交付税について 1件	・岬の湯の起債償還に建物の借入金が含まれているか ・今後の地方交付税の見込みについて
3 議会関係 【14件】	議員報酬の削減について 6件 議員定数の削減について 3件 その他 5件	・議員報酬・定数の削減について ・議員報酬の日当制導入へ ・議員の年収について など
4 税・使用料関係 【1件】	予算執行について 1件	・平成20年度上半期の徴収率・執行率が低い
5 福祉・保健・医療関係 【9件】	診療所関係について 3件 医師の報酬について 2件 地域医療への支援について 2件 福祉関係について 2件	・子育て支援センターの役割について ・診療所送迎バス停留所の変更について ・医師報酬の削減の実施について ・地域医療の確保について ・診療所の将来のあり方について など
6 産業振興関係 【3件】	産業の振興について 3件	・農業・漁業の将来への展望について ・町に農業の指導者の配置を
7 上下水道関係 【7件】	使用料について 2件 下水道計画について 5件	・水道・下水道料の超過料金について ・下水道の加入促進の強化を ・今後の水道料金値上げについて など
8 教育関係 【6件】	小学校統合について 5件 人材育成に支援について 1件	・小学校の統合推進について ・人材育成のため奨学金支給や基金の設置を など
9 施設関係 【14件】	公共施設の管理・整備について 7件 岬の湯関係について 2件 街路灯削減について 5件	・小学校の耐震の状況について ・種苗センターの状況について ・岬の湯のPR方法を見直してはどうか ・岬の湯の直営の見直しと赤字の状況について ・街路灯の削減について など
10 町政一般 【13件】	ふるさと納税について 2件 ホームページについて 2件 その他 9件	・イベント（冬）に対する補助金の見直しについて ・ふるさと納税PRを積極的に行ってはどうか ・北電のプルサーマル計画への対応について ・ホームページの内容強化について ・ボランティア基金の創設を など
11 人件費関係 【4件】	給与削減について 2件 その他 2件	・特別職・一般職員給与削減について
12 その他 【12件】	安心交付金について 5件 その他 7件	・人件費の削減は限界、住民負担が足りないのでは ・地デジ移行による負担に町からの援助を ・公立高校再編と通行バス対策について ＜安心交付金＞ ・生ウニ出荷施設について ・プレミアム商品券について ・福祉灯油について など
(計92件)		

国保税の滞納 累積赤字の増大

みなさん「国民健康保険事業特別会計(事業勘定)」 がピンチです!

7億円を超える巨額な累積赤字額を抱える町財政。その要因の一つである国民健康保険事業は平成18年度決算で1億2,900万円であった赤字累積額は、平成19年度決算では1億5000万円と着実に赤字額が減少してきております。さらに平成20年度も一般会計から2,500万円を繰り入れ、赤字の削減を予定しています。しかし12月末現在における国保税の収納率は6,934万円、収納率は60・99%と低く、前年同期と比較すると12・11%下回っており、このままでは今年の歳入予算額の確保が難しい状況にあります。

積丹町財政健全化計画では、国保事業の累積赤字額の解消目標を平成23年度に設定しておりますが、毎年の医療費の増加や国保税の収納状況によっては、累積赤字額が増えることになり、このままでは積丹町の最大の課題である連結実質赤字比率が20%を下回ることができず、再生団体の一手手前である「早期健全化団体」の転落も危ぶまれます。

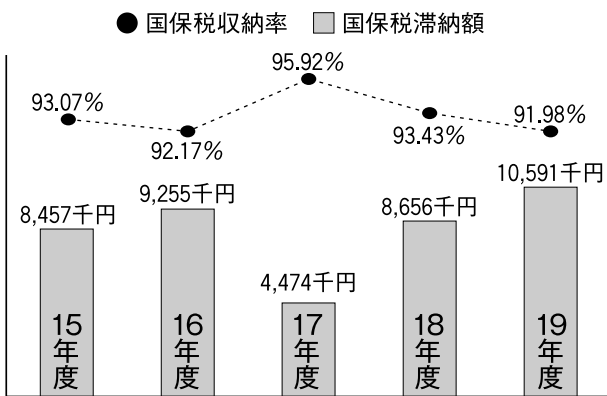
「国保税の収納率の低下」と「国の交付金の減額」

国民健康保険は、一般会計と

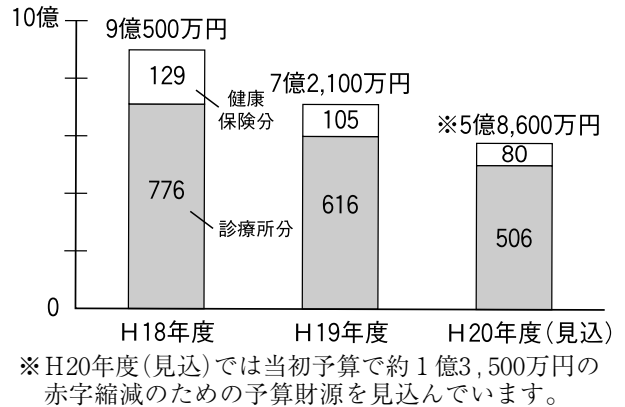
異なり、医療費の支出額に依りて国保税の収入額を確保しなければならぬため、特別会計で運営しています。医療機関に支払う医療費(保険給付費)は主に保険税と国からの交付金でまかなっており、不足分については、一般会計からの繰入金で補っています。近年は医療費が増え続ける一方で、国保税収入が追いつかず、毎年度の収支は赤字となつていきます。平成18年度においては国保税の税率改正を行いました。一方では国保税を滞納する方もおり、国保会計の運営を揺るがす大きな課題となっております。

また、国保税の現年度分の収納率が93%を下回ると翌年の国からの交付金が減額され、国保税の減収と合わせ二重の収入減になります。平成19年度は91・98%と下回ったため、平成20年度の交付金が減額される予定です。平成20年12月末現在の収入状況は予想以上に低く、このままだと93%を確保することが難しい状況にあります。これ以上町の財政赤字を増やさないため、ぜひ国保税を納期内に納めるよう町民の皆様のご協力をお願いします。

＜国保税の収納率と滞納額の推移＞



＜国保会計の累積赤字額の推移＞



今月の納税

納期内完納にご協力ください

国民健康保険税
第8期・納期限
2月25日

＜国民健康保険事業特別会計(事業勘定)の収支決算状況＞(単位:百万円)

項目	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
歳入	保険税	123	121	117	143	147
	国道交付金	294	326	312	375	400
	一般会計繰入金	71	71	71	76	75
計	488	518	500	594	622	
歳出	医療費	313	367	363	383	359
	国保連合会等給付金	168	162	136	152	200
	その他	98	121	155	188	168
計	579	650	654	723	727	
差引額(繰上充用金)	△91	△132	△154	△129	△105	

※繰上充用金とは累積赤字額のことです